

広報にらさき

Nirasaki

Jan.2023

1

Vol.900

特集

チーム蕨崎 まちづくりミーティング
市民協働で作る幸せなまちづくり

身体はイキイキ、元はウキウキ、人生は楽しむもの！

「あさひ卓球の会」の皆さん



特集 チーム葦崎 まちづくりミーティング

テーマ「市民協働で作る幸せなまちづくり」



本市ではこれまで、健康寿命の延伸を目指し、シニア層の閉じこもり予防やフレイル予防、また、定期的に通える身近な場の創出など、さまざまな介護予防事業を推進してきました。

しかし、全国的な傾向と同様、本市でも少子高齢化が進行していることにより、高齢者福祉の充実や共助による支え合いの仕組みづくりがこれまで以上に求められています。

今回のまちづくりミーティングでは、日頃、地域の絆づくりに取り組んでいる皆さんにお集まりいただき、「住み慣れた地域で、自分らしく生き生きと暮らせるまちづくり」を進めていくためのご意見をお伺いしました。今回の広報にらさきでは、その内容の一部をご紹介します。

鈴木さん 旭町「唱歌を唄う会」と「あさひ卓球の会」で会長を務めています。歌を唄って、卓球で体を動かし、健康増進につながることを目的です。「唱歌を唄う会」は、コロナ禍で活動を自粛していましたが、感染対策を講じながら、地域の公民館で再開するようになりました。活動を自粛している間、何かできないかと考え発足した「卓球の会」も、知人の協力のもと、備品などを揃え、参加者を広く募集し、今では50人ほどの規模となっております。両会とも、最初は主催者として会場の準備などを一手に引き受けていましたが、これでは続かない…と感じました。そこで、メンバー全員がスタッフとして運営していく体制に変え、SNSで連絡を取り合いながら進めています。

健康で病院知らずに！



すずき まさあき
鈴木 正明さん
旭町「唱歌を唄う会」・
「あさひ卓球の会」会長

何事も楽しまなければという考えでいますので、「歌を唄う」「卓球をする」だけでなく、休憩などの空いた時間には、おしゃべりをして、より良い時間となるよう進めています。

集まれる場所が誰でも身近にあれば良いですね。葦崎市には空き家が多いと聞きますので、空き家を活用して気軽に足を運べる場所を作ることができれば、住民同士の交流も深まるだけでなく、空き家対策にもつながるのではないのでしょうか。また、自主的に活動する団体を増やすためには、リーダーとなる人材が必要ですが、人材育成と団体同士の情報交換ができるネットワークの構築を行政や社会福祉協議会の皆さんに期待したいです。



▲旭町「唱歌を唄う会」

公園づくりは仲間づくり

菊島さん

地域の憩いの場・交流の場としての公園づくりをしています。

す(祖母石さくら並木公園)。
土地の貸与をはじめ、東屋の材木や整備のためのブロッック、桜の苗木をご寄付いただくなど、多くの方々のご厚意によってなっている活動です。企画、建築、土木、デジタルと各分野に明るい会員が中心となり作業を進めました。公園づくりは誰もが未経験でしたが、大きな目標を掲げることで土気が上がり、徐々に完成していくことで充実感も湧きます。また、地域の力を再発見する機会にもなりました。昨年3月に開催した桜の苗木の植樹祭では、幼児から小中学生、中高年、シニア世代など様々な世代が大勢集まりました。公園の管理については、自治会と老人クラブにも呼びかけて合同で実



菊島 志郎さん

祖母石さくら並木公園と山林古道(賀満坂)復旧の会会長

施しています。今後も、地域の力で公園がより良くなっていくことを願っています。

公園はまだ完成途中ではありますが、次の3月には植えた桜も花を咲かせます。四季折々の花も植えているので、一年を通して楽しんでいただける公園です。東屋の一つは見晴らし台といえるほど眺めもいいので、ぜひこの公園のPRに力を貸していただければと思っています。



▲3月の植樹祭の様子

笑うことで幸せに!

長田さん

藤井町北下條で「虹の会」という集まりをしています。

す。葦崎市社会福祉協議会で実施したレクリエーション講座を受け、その内容を活かせないかと考えていたとき、「一緒にやろう」と賛同してくれる仲間がいたため、早速



長田 佐子さん

虹の会 リーダー

開催することとなり、お金をかけずに工作やゲームを楽しんでいました。「歌を唄いたい」という声があがり、私自身が旭町「唱歌を唄う会」のメンバーであることから、そこで唄った歌を参考に、手遊びを交えて唄うなど、活動の幅が広がりましたが、コロナ禍で自粛せざるを得なくなりました。今は、場所を屋外に移し、マスクの着用や間隔を空けるなど感染対策を講じながら再開しています。開催の時間を短くし、回数を増やすなど、誰でも気軽に参加できるように工夫も加えました。会を開くにはお互いの元気な姿を確認するという目的もありますが、何よりも笑うことが一番の目的です。皆さん大きな声で体を使って笑っています。



▲虹の会(歌を唄う様子)

みんなで元気でいよう

伊藤さん

20年ほど前に退職してから、自分にも何かできること

はないかと思ひ、市の広報誌や社会福祉協議会の情報などを見て、各種講座に参加し、市の介護予防事業などに携わっています。中田町いきいき貯筋クラブで、シニア健康サポーターを務めています。参加者が年々減ってきていますが、人が集まる場所に出てきて話をしたり、体を動かしたりすることはフレイル予防につながることで、「どんなに少ないながらも、」と少なからず、活動内容をさらに充実させていきたいと思っています。



伊藤 啓子さん

傾聴ボランティア「ロバとうさぎの会」会長

ます。

また現在、傾聴ボランティア「ロバとうさぎの会」の会長も務めています。以前は高齢者の福祉施設に出向き、利用者の方々と話したり、歌を唄ったりしていましたが、コロナ禍で活動が思うようにはできていません。それでも、会員同士の絆が薄れてしまわないように定例会を開いて情報交換をしています。なんとか活動を再開させる方法はないかと模索しています。



▲傾聴ボランティアの活動報告の様子

次ページへつづく



うるしはらのぶお
漆原 信夫さん
大草町いきいき貯筋クラブ
シニア健康サポーター

百歳体操で楽しく！

漆原さん

大草町いきいき貯筋クラブで地域の高齢者の皆さんと一緒に、重りを手足に付けて、DVDを観ながら手足を動かす「百歳体操」などを取り入れながら、フレイル予防に取り組んでいます。70代の女性を中心に集まっていますが、男性の参加はほとんどないこと、また、新しい方の参加が増えないことが課題です。活動はまちの公民館で行っていますが、地区公民館で実施すれば通いやすくなるため、参加する方が増えるのではないかと考えています。昨年のはじめに、参加者の方にアンケートをとったところ、「体操はみんなでやると楽しい」「話ができるからうれしい」「情報交換ができる」などポジティブな意見が多くありました。皆さん、楽しんで参加されている様子でした



▲大草町いきいき貯筋クラブ

ので、より多くの方を巻き込んで活動していきたいと思っています。

行政の皆さんには、参加者が少しでも増えるよう、活動内容の周知にご協力をお願いするとともに、内容を充実させるためにも、最新の情報やおススメの情報があれば、共有していただければと思っています。

ミーティングを通じて

市長から

「みんな楽しく」が一つのキーワードになっていると感じました。先日参加した会議の場で、「社会性を失わないためには、話したり、仲間意識を持つたりすることが大切だ」ということを聞きまし

中高年の皆さんへ

介護支援講座を開講します

地域の誰もが住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、「介護」や「高齢者」への基本的理解を深めるための講座を開講します。この講座を受講された方は、おたすけ隊（有償ボランティア制度）、介護支援ボランティア（65歳以上の方）への登録も可能です。

- 対象者 市内にお住まいの方（概ね50歳以上の方）
- 日時 1月18日（水）、19日（木）、2月2日（木）、10日（金）
いずれの日程も13時～16時の開催
- 会場 ニコリ3階 多目的ホール
- 申込み・問い合わせ 蕨崎市社会福祉協議会
☎ 22-6944
✉ info@nirasaki-shakyo.or.jp

た。その通りだな、と皆さんの話を伺って実感したところ
です。
活動を継続するためには担
い手の存在は確かに必要です
ね。皆さんに続く志の高い
方々が現れるためにも、リー
ダーの育成について、市でも
意識して進めていかなければ
ならないと思われました。地域
の皆さんが集まれるような場
所の提供や施設の利用方法の
改善など課題はありますが、
市民の皆さんがいづまでも健
康ですごせるまちづくりを最



市長

大の目標としていきます。皆さんからいただいた、たくさんのご意見やご提案を、活かせるところはしっかりと活かして各種施策を進めていきたいと思えます。本日は、ありがとうございました。

チーム蕨崎まちづくりミーティング「穂坂町のこれからの考えよう」



12月7日（水）、三ツ澤地区まちづくり研究会の皆さんとまちづくりミーティングを行いました。

穂坂町における人口減少に伴う地域の空洞化を改善するため、山林などの未利用地を活用した住宅・環境整備や農業の担い手の確保・育成方法など、対策を話し合いました。

今後も地域の皆さんと相互に連携を図り、穂坂町の特色を活かしたまちづくりを進めていきます。



葦崎市長 内藤久夫

輝かしい新春の門出をお祝いいたしますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、市民の皆様をはじめ、医療従事者、事業者等の皆様には、多大なご理解とご協力をいただいておりますことに、改めまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年11月、多くの市民の皆様からのご支援と負託を賜り、引き続き、市政運営の舵取りを担わせていただくこととなりました。その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

3期目は新たに「さらに前進!『チーム葦崎』で新たなステージへ」を市政運営の基本テーマに掲げ、市民の皆様と行政の力を結集し、直面する人口減少問題をはじめ、新型コロナによって浮き彫りとなった様々な課題などに全力で立ち向かってまいります。

特に、子育て支援施策の充実を図り、若い世代が住みたくなるまちづくりを推進するほか、急速に進展するデジタル化社会への対応、

産業や宅地開発の基盤となる道路整備の促進に積極果敢に挑戦してまいります。

さらに、市営新体育館の整備促進や県下に先駆けて設立したスポーツコミッションの充実も図るなかで、市民の皆様が心身ともに健康で生きがいをもって暮らせるウェルネスの実現を目指し、健全で持続可能な社会の礎を築いてまいります。

結びに、本年がコロナによる災禍から落ち着きを取り戻し、災害の無い平穏な一年であることを願うとともに、新しい年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

2023年が市民の皆さんにとって

豊かで楽しい1年になりますように

明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春の門出をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。年頭にあたり、市議会を代表し新年のご挨拶を申し上げます。

今なお、収束が見通せない新型コロナウイルス感染症や、不安定さを増す国際情勢が、社会を取り巻く環境に大きな影響を及ぼしている状況下において、本市では、感染症対策はもとより、子ども子育て支援、地域経済への支援など各種施策が迅速に展開され、創意工夫を活かした新たなまちづくりが積極果敢に推し進められているところであります。

本市が掲げる「すべての人が輝き 幸せを創造するふるさとにらさき」の実現は、市民との協働が必要不可欠であり、また、私たち議員に求められている議会の果たすべき役割は肝要であります。本年秋には葦崎市議会議員一般選挙が執行されますが、改めて二元代表制の一翼を担う開かれた議会として、議員一人ひとりがその責務を常に自覚し、研鑽を重ね、皆様が健やかに安心して暮らせるよう努めてまいります。

結びに、本年の干支は「^{みずのと}癸卯」であります。癸卯は、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年ともいわれております。新しい年の幕開けとともに、コロナ禍から一日も早い日常の回復を切に願い、本市が一層輝きを増す躍進の年となりますよう、議員一丸となり邁進してまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年の挨拶といたします。



葦崎市議会議長 田原一孝

新型コロナワクチン接種のお知らせ

令和4年12月12日時点



ワクチン接種の予約は電話(コールセンター)、インターネット、LINEで受け付けています。医療機関へは直接予約できませんので、ご注意ください。なお、本市に転入された方で接種を希望される方は、接種券付き予診票の発行にあたり、健康づくり課窓口にて接種歴の確認が必要です。ご来庁いただく際は、本人確認書類をご持参ください。



令和5年3月31日(金)まで接種できます

◆オミクロン株に対応したワクチン接種

■対象者

接種日に12歳の誕生日を迎える方(12歳の誕生日前日を含む)以上で、初回接種(1・2回目)を完了している方

■接種間隔と接種回数

前回接種の完了から3か月以上で、接種回数に関わらず1回限り

■ワクチンの種類

●ファイザー社製オミクロン株対応2価ワクチン

接種対象年齢：12歳の誕生日を迎える方(12歳の誕生日前日を含む)以上
 接種医療機関：市内の個別医療機関
 ※ワクチン供給の関係上、接種可能な医療機関を限定しています。

●モデルナ社製オミクロン株対応2価ワクチン

接種対象年齢：18歳の誕生日を迎える方(18歳の誕生日前日を含む)以上
 接種医療機関：集団接種会場(韮崎市保健福祉センター)

◆その他(初回接種・小児・乳幼児)の接種

ワクチン接種は任意です。接種をご希望の方は下記コールセンターまでお問い合わせください。

■問い合わせ 韮崎市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0570-067489

この冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備えて

ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛剤のご準備を!

医療のひっ迫が見られない状況

市民の皆さんへお願い

- 日頃から、マスクの着用、手指消毒、換気など感染防止対策の徹底を
- 新型コロナワクチン・インフルエンザワクチン接種の検討を
- 受診可能な医療機関、受診・相談センターの連絡先の確認を
- 発熱時に備え、抗原検査キットや解熱鎮痛剤等の用意を



兆しが見える時には、市ホームページ等でお知らせします。

外来受診の流れ(発熱などの症状がある方)

重症化リスクの**高い**方

65歳以上の方、基礎疾患のある方、妊婦の方、小学生以下の子ども

かかりつけ医

受診相談センター
☎ 055-223-8896

発熱外来

重症化リスクの**低い**方

中学生以上~64歳以下で、基礎疾患のない方

健康フォローアップセンター
(陽性者登録担当)
☎ 050-2018-9959

受診の前に

セルフ検査

医療のひっ迫の兆しが見える状況

★山梨県で発表している韮崎市の感染者数は、中北保健所で検査した陽性者数も含まれます。

高齢者予防接種

インフルエンザワクチン（肺炎球菌）はお済みですか？



インフルエンザは感染力が非常に強く、高熱や関節痛など全身に症状が出るのが特徴です。また、気管支炎や肺炎を併発し、重症化することがあります。

今年は新型コロナウイルスと同時流行が懸念されています。一人ひとりが予防に努め感染を防ぐとともに、感染した場合には周囲の人につたさないよう注意しましょう。

どのように予防するの？

- ① 手洗いがいの徹底
外出先から帰宅した際は念入りに手洗いがいをする。
- ② 室内環境（湿度・換気）の調整
加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保つ。
暖房器具を使用して室内温度に気を付けながら、こまめに換気をする。
- ③ 体の抵抗力を高める
栄養バランスの摂れた食事や十分な睡眠をとる。

④ 流行中の不用意な外出を避ける

人込みや繁華街への外出はできる限り控え、外出時には必ずマスクを着用する。

⑤ 流行前のワクチン接種

● 予防接種費用の助成制度

■ 対象者

- 接種日時点で65歳以上の方
- 接種の際は、9月に送付した予診票を必ずお持ちください。

- 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方（接種を希望される方は身体障害者手帳を持参し、健康づくり課にお申し出ください。）

■ 助成金額

- 2,500円まで

* 実施期間および指定医療機関以外で接種の場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。

* 医療機関等詳細については広報10月号9ページをご覧ください。

■ 実施期間

1月31日（火）まで

* 医療機関により接種が可能な期間および費用が異なります。

* 新型コロナウイルスとの同時接種が可能です。同時接種の可否は接種医療機関へご相談ください。



肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ唾液などを通じて飛沫感染します。

今年度対象の方は、翌年度以降は助成の対象となりませんので、接種を希望される方は早期に接種をし、肺炎の発症および重症化予防に努めましょう。

● 予防接種費用の助成制度

■ 対象者

令和5年3月31日の時点で、

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳および100歳の方で過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方

* 接種の際は、3月に送付した予診票を必ずお持ちください。

● 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方で過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方（接種を希望される方は、身体障害者手帳を持参し健康づくり課にお申し出ください。）

■ 助成金額

接種費用の1/2（上限4千円、100円未満切捨）

* 実施期間および指定医療機関以外での接種の場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。

* 医療機関等の詳細についてはお問い合わせください

■ 実施期間

3月31日（金）まで

■ お問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当

（保健福祉センター内）

☎ 23・4310



マイナポイント 第2弾 申込期限は2月末まで！

マイナポイントの申込期限は令和5年2月末です。ご希望の方は、お早めにお申し込みください。なお、荏崎市役所においても申込手續のサポート窓口を設置していますが、2月に入ると更なる混雑が予想され、早期に予約でいっぱいとなる可能性があり、こちらにて支援ができない場合があります。市役所での支援をご希望の方は、余裕を持ったご予約をお願いします。

■お問い合わせ 総合政策課 政策推進担当（内線 355～357）

新 民生委員・児童委員および主任児童委員を委嘱！

新たな民生委員・児童委員87名、主任児童委員22名を委嘱(任期R4.12.1～R7.11.30)しました。地域福祉向上のため、住民と関係機関の橋渡し役を担っていただく方々です。日常生活で困ったことがありましたらお気軽にご相談ください。もちろん秘密は厳守します(守秘義務があります)。

連絡先が分からない場合は、お問い合わせください。

■民生委員・児童委員

- 地域住民が抱える問題について、相談者の立場で親身に相談に応じます。
- 社会福祉サービスの案内や関係機関・団体とのパイプ役を務めます。
- 地域の世話役として、地域の実情を把握するため、訪問・見守り活動を行います。



■主任児童委員

- 民生委員・児童委員の中でも、児童福祉を専門にします。
- 学校等と家庭、行政を結び、問題解決を図るための活動を行います。

町名	担当地区	氏名
葦崎	一丁目	小林早百合
	二丁目	保阪 幸夫
	中宿	中澤 重博
	下宿	石坪 欣子
	五丁目	深澤 幸一
	旭町	金丸 香苗
	水神一丁目	坂本てるみ
	水神二丁目	芦澤 千代
	西町	小笠原むつみ
	若宮一丁目	鮎澤まゆみ
	若宮二丁目	向山 敬一
	若宮三丁目	三井 隆晴
	天神町	保坂 光洋
	日の出町	岩下 令子
	富士見一丁目	米長 純子
	富士見二丁目	毛利 京子
	富士見三丁目	小尾美津子
	岩下	青木 文子
	上ノ山	長坂千恵子
	祖母石	仲田 文子
一ツ谷	瀧田 聡子	
富士見ヶ丘	河村 正志	
中島一丁目	浅川智恵美	
中島二丁目	川村 敦子	
主任児童委員	清水 雅美	
主任児童委員	成島美穂子	
穂坂	宮久保	横森 直美
	飯米場・鳥ノ小池	横森 良司
	権現沢・上の原	工藤 正一
	日之城	仲澤 清孝
	三之蔵	曾雌 律子
	三ツ澤	佐藤 昇
	柳平	杉山 晴夫
	上今井・長久保・原	猪股 武信
	主任児童委員	猪股 京子
	主任児童委員	横森美恵子

町名	担当地区	氏名	
藤井	絵見堂・鳥居	小野 悟	
	駒井	作地みどり	
	上野	上野 司信	
	坂井	志村 夫子	
	北下条	小澤 力	
	北下條団地	向山 知夫	
	相埜・サンコーポラス藤井	金丸光太郎	
	南下条	河村 泰仁	
	蔵の前・道下	春藤 和彦	
	主任児童委員	志村 朱	
	主任児童委員	八巻 若奈	
	中田	中条一区	丸山美知子
中条二区		井上 敏子	
中条三区		井上千津子	
中条四区		保坂 春美	
小田川五区		川口しげみ	
小田川六区		堀井富士夫	
主任児童委員		清水 里子	
主任児童委員		大村 良枝	
穴山		石水	生山 智子
		夏目	萩原 葉子
	次第窪	嶋津よし子	
	伊藤窪	秋山かずみ	
	重久	山田恵美子	
	久保	齊木しげ子	
	主任児童委員	山寺 園江	
	主任児童委員	長坂小百合	
	円野	上円井上	伊藤 清美
		上円井下	越石さかゑ
下円井		板屋 明子	
宇波円井		松井 真弓	
入戸野		一木 芳恵	
主任児童委員		根岸 聖子	
主任児童委員	草間 修		
清哲	折居・おりい台	藤嶋 忠男	
	青木	田邊たけ代	
	中谷	田邊 清	
	御杉	小澤 章	
	主任児童委員	有沢千花子	
主任児童委員	田邊 利彦		

町名	担当地区	氏名
神山	武田	功刀 好恵
	北宮地	内藤 米子
	鍋山	功刀 英美
	御堂	樋口 悦子
	主任児童委員	堀内 里花
	主任児童委員	内藤みゆき
旭	北原・旭団地	別役 君江
	山口	小杉 富代
	鋳物師屋	飯野 一伸
	宮下	石川三枝子
	小曾根・鍛冶屋	久保田まち子
	すずらん団地	石井まゆ美
	山寺・竹ノ内	山本 克己
	久保・湯舟(県営団地)	湯舟 好美
主任児童委員	秋山 美幸	
主任児童委員	八巻由規子	
大草	若尾(1)	杉山 仁
	若尾(2)	鈴木 光司
	若尾団地	岸田 英子
	羽根	野田 公美子
	西割	赤澤 清女
	町屋	木下 和良
	主任児童委員	清水 文江
	主任児童委員	飯野 美幸
龍岡	若尾新田(定住促進以北)	浅川 奈月
	若尾新田(定住促進以南)	横内 恵美
	坂の上(旧国道東)	中嶋 正子
	坂の上(旧国道西)	堀川 洋子
	石宮・サンステージ	篠原りさ子
	真葛	若尾 法枝
	越道・みだいスカイタウン	田原美智子
	主任児童委員	横内 京子
主任児童委員	齊藤多美子	

※祖母石団地は現在選考中です。



■お問い合わせ 長寿介護課 長寿社会担当(保健福祉センター内) ☎ 23-4313

水道管の凍結・破裂にご注意を!

気温の低い日が続いたときや朝の冷え込みが厳しいとき（目安・マイナス4℃以下）などは、水道管が凍結しやすく、凍結すると水が出なくなったり破裂したりすることがあります。

寒波が到来する前に、保温材等で防寒措置を行いましょう。

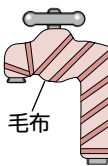
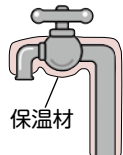
●こんな場所の水道管は要注意!

- ①家の北側の日陰
- ②屋外で風当たりの強い場所
- ③水道管が露出している部分

●防寒対策はどうするの?

水道管が露出している部分や蛇口部分は凍結しやすいので、上部まで完全に保温材を巻き、その上からビニール等を巻いて、保温材が濡れないようにしてください。

保温材は市販のものもありますが、毛布や布でも代用できます。



●凍ってしまったときには?

水道管にタオルや布をかぶせ、その上から『ぬるま湯』をまんべんなくかけながら、ゆっくり気長に溶かしてください。
※急に熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂します。

それでも水が出ない場合は、蛇口を閉めて自然に溶けるのを待ちましょう。



●破裂してしまったときには?

水の噴出を止めるために宅地内にあるメーターボックス内のバルブ等を閉め、お近くの水道工事指定店または上水道工事協同組合に修理を依頼してください。

※バルブ等の場所が分からない場合には、破裂した部分にタオルやビニールテープ等で応急処置をして、修理を依頼してください。

なお、敷地内の止水栓から蛇口までの水道施設の修理にかかる費用は、所有者の負担となりますので、くれぐれも水道管の凍結にはご注意ください。



※年始の修理は広報12月号をご覧になり、工事指定店へご連絡ください。

■問い合わせ 葦崎市上水道工事協同組合

☎22-3136

上下水道課 水道管理担当

(内線616・617)

募集

農業委員 農地利用最適化推進委員

令和5年7月19日に任期満了となる農業委員および農地利用最適化推進委員（以下、最適化推進委員）を募集します。

■募集人数

農業委員 19人
最適化推進委員 14人

■募集要件（対象者）

★**農業委員**
農業に関する見識を持ち、職務を適切に行うことができる方で、市の他の附属機関の委員でない方

★最適化推進委員

地域農業に精通し、農用地を最適に利用するための熱意と見識をお持ちの方で、地域での話し合いの推進など、現地活動ができる方

■応募方法

次のいずれかに該当する方は委員となることができますので、ご了承ください。
●破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方
●禁固以上の刑に処せられている方

所定の推薦・応募用紙に必要事項を記入し、農業委員会事務局へ持参または郵送

■受付期間（消印有効）

1月23日（月）～3月20日（月）

※募集要項、推薦・応募用紙は市ホームページまたは農業委員会事務局で配布しています。

■問い合わせ

農業委員会（221）

韮崎駅前に 横断歩道を設置します

市では、韮崎駅からニコリ方面への歩行者の利便性向上のため、横断歩道の新設を検討してきました。アンケート調査により、駅や周辺施設を利用する皆さんからの意見を伺い、その上で、交通規制当局と協議し、イメージ図のような横断歩道を設置することに決定しました。



工事の際には、駅や周辺施設を利用される皆さんにはご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご協力をお願いします。

■工事期間 (予定)

1月下旬～6月下旬

■問い合わせ 建設課 建設土木担当
(内線 248・249)

韮崎市ハザードマップ (WEB版) をご活用ください!

ハザードマップをウェブ上で確認できるサービスを開始しました。水害や土砂災害の情報を地図に重ねて、スマートフォンやパソコンでいつでもどこでも閲覧することができます。

これまで、紙媒体ではできなかった住所検索、地図の拡大・縮小、航空写真への切り替え等ができるようになり、お住まいの場所をより手軽に、より詳細に確認することができます。

まずは一度アクセスしていただき、自宅や職場を検索して、身近な人との話題にしてみましょう!



- 洪水ハザードマップ
- 土砂災害ハザードマップ
- ため池ハザードマップ
- 指定避難所等施設情報



洪水注意

【主な特徴】

- ★ 地図の縮尺を自由に変えることができます。
- ★ 外出先でも防災情報を確認できます。
- ★ ご自身専用の避難マップを作成・印刷できます。

韮崎市ハザードマップ WEB版

検索



■問い合わせ 建設課 計画管理担当 (内線252)

連携中枢都市圏とは?

圏域の中心都市(甲府市)が近隣自治体と連携し、圏域全体の

- ① 経済成長のけん引
- ② 高次都市機能の集積・強化
- ③ 生活関連機能サービスの向上

を図り、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための取り組みです。

※合併ではありません。

甲府盆地一帯の10自治体(甲府市・韮崎市・南アルプス市・甲斐市・笛吹市・北杜市・山梨市・甲州市・中央市・昭和町)が連携して形成する「やまなし県央連携中枢都市圏」の将来像や取組をまとめたビジョンの策定に関する意見を募集します。

やまなし県央連携中枢都市圏 ビジョン策定に関する意見を募集

■募集期間

1月10日(火)～2月9日(木)

■提出方法

意見提出用紙に記入し、意見の取りまとめ先である甲府市役所自治体連携課へ郵送、持参、FAXまたはメールで提出してください。

〒400-8585

甲府市丸の内1-18-1

甲府市自治体連携課宛て

renkisin@city.kofu.lg.jp

■ビジョンの素案閲覧場所

《甲府市》

● 甲府市ホームページ

● 甲府市役所本庁舎6階自治体連携課または2階市政情報コーナー

● 甲府市役所本庁舎1階情報公開コーナー

《韮崎市》

● 韮崎市ホームページ

● 韮崎市役所本庁舎1階情報公開コーナー

意見提出用紙は、閲覧場所に設置しています。いただいた意見の概要と意見に対する考え方は、後日、甲府市および韮崎市ホームページで公表します。

■問い合わせ

甲府市役所企画財務部

自治体連携課

☎ 055-237-5321

山梨県知事選挙のお知らせ

投票日時 1月22日(日) 7時～20時

投票所 市内22投票所 ※郵送する入場券をご確認ください。

開票 日時 1月22日(日) 21時開始

場所 蕨崎市宮総合運動場 体育館

投票所入場券

*投票所入場券は、

1月6日(金)から郵送を開始し、13日(金)までに全戸への配布を完了する予定です。お手元に届いていない場合でも、運転免許証等による本人確認で投票できませんので、入場券の到達を待たずに期日前投票をご利用いただけます。
*1枚のハガキに同一世帯4人分まで記載されています。投票所の混雑緩和のためあらかじめミシン目にしてご自身の分を切り取って持参してください。



期日前投票

投票日に仕事や用事で出かける方、入院予定等の理由で当日投票に行けない方は、期日前投票ができます。

期間

1月6日(金)～21日(土) 8時30分～20時

場所 市役所1階 防災会議室

※投票所入場券裏面の期日前投票宣誓書に必要事項を記入して持参してください。

※投票日直前は、大変混雑します。投票所の混雑緩和のため、早めのご利用をお願いします。

蕨崎市民交流センターニッポロでの臨時期日前投票

【日時】

1月14日(土)・15日(日) 10時～18時

【場所】

3階多目的ホール

不在者投票

身体に重度の障がいがある方や一時的に市外に滞在している方などには、本市投票所に出向かなくても投票できる制度があります。なお、要件によって利用できない場合や、郵便でやりとりするため時間に要することがありますので、早めにお問い合わせください。

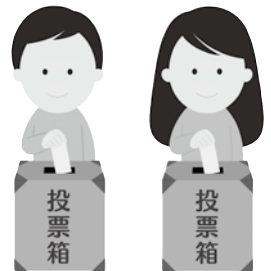
不在者投票のできる病院や施設等に入所している方は、施設の中で投票できます。

選挙公報について

候補者の経歴、政見等を掲載した選挙公報を、選挙期日の前日までに新聞折込みにより配布します。また、市役所やニッポロなどの市内公共施設へも設置します。

問い合わせ

蕨崎市選挙管理委員会事務局 (総務課 総務担当内) 内線3333～3335



電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金

申請期限は **1月31日(火)** まで
- 当日消印有効 -

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税均等割非課税世帯等に対して1世帯あたり5万円の現金を給付しています。

まだ、支給を受けていない方は忘れずに申請をお願いします。

詳しくは、広報12月号または市ホームページをご確認ください。

■問い合わせ 総合政策課 政策推進担当 (内線 355～357)

チームにらさきエール商品券

使用期限は **1月31日(火)** まで

第3弾 チームにらさきエール商品券の使用期限は1月31日(火)までです。期限内に市内の取扱店でご利用ください。

※商品券の払戻しはできません。必ず期限までにお使いください。

■問い合わせ 産業観光課 商工観光担当 (内線214・216)

11月に18歳(高校3年生相当)以下の市民を対象に郵送した「子育て世帯生活応援商品券」についても、使用期限は **1月31日(火)** までです。お忘れなくご利用ください。

■問い合わせ 福祉課 保育担当 (内線173・186・187)





チャレンジする若者を応援!!

学びたい若者を応援!

蕪崎市育英奨学金 年額60万円に増額!!

市では、大学や短大、専門職大学、各種専門学校へ進学を希望している方を対象に、育英奨学金の貸付けを行っています。令和5年4月1日から貸付金額を増額しますので、ぜひ、ご活用ください。

※年額 24 万円から年額 **60 万円**に増額します。



■対象者 (次の資格要件の全てを満たす方)

- 本人、保護者が市内に1年以上住んでいる方
 - 大学や短大、専門職大学、各種専門学校に在学中または進学する方
 - 学業、人物に優れ、かつ健康な方
 - 学資の支弁が困難である方
- ※世帯人数、障がい者の有無等の基準により判断します。

■貸付額 年額 60 万円

■貸付期間

決定時から在学する学校の最短修業年限まで

■奨学金の返還

- 10 年以内返済 (四半期賦払) ● 無利子

※貸付終了後、本人が市内に住所を有することで返還金の一部を免除します。

■受付期間

2月1日(水)～2月28日(火)

申込書は教育課窓口で配布または市ホームページからダウンロードできます。

■蕪崎市育英奨学金制度とは??

平成6年に、若宮二丁目に在住していた渡邊勇三氏(故人・元進学塾渡辺の門経営)から市に寄付された七千万円を原資とし、「蕪崎市育英奨学基金」を設立しました。この基金を活用した奨学金です。

■問い合わせ 教育課 学校教育担当 (内線264)

奨学金返還支援事業助成金

働きながら奨学金を返還する若者を応援!

■対象者 (次の資格要件の全てを満たす方)

- 大学等または高校等在学時に奨学金の貸与を受けた方
- 申請年度末時点で満 30 歳未満の方
- 就業・起業している方、個人で農業を営む方またはその事業専従者
- 他の制度による奨学金返還の助成を受けていない方
- 市税等や奨学金の返還を滞納していない方

■助成額

大学等 年額上限 **20 万円**

高校等 年額上限 **10 万円**

※繰上償還等による返還額は含みません。

■対象期間

最初の交付決定年度から 5 年

■対象となる奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金(第一種、第二種)、蕪崎市育英奨学金 など

■申請方法

必要書類(卒業証明書、奨学金の返済予定表等)を添えて、年度末までに申請書を提出

■問い合わせ

総合政策課 地域戦略担当 (内線 358・359)



スキースクール 参加者大募集

■日時 1月28日(土)
2月19日(日)

■場所 サンメドウズ清里スキー場

■対象 蕪崎スポーツクラブ会員
または市内在住・在勤の方

■集合場所・時間 参加者に別途ご案内します。

■参加費 一人1,000円

※リフト代、用具、昼食は個人負担となります。

■指導者 蕪崎市スキー連盟

■内容

午前と午後の2時間ずつ、初心者からレベルに合った指導をします。

■申込み

下の二次元コードからお申し込みください。



※締切は両日とも14日
前まで
※定員になり次第締め
切り

■問い合わせ

NPO法人
蕪崎スポーツクラブ



☎ 21・2255

<https://forms.gle/zkANzqq2j2n6hgsa6>

小林一三生誕150年記念企画

最終回
第12回

連載記事に関する質問集と
生誕150年記念事業

葦崎生まれの大実業家小林一三は、令和5年1月3日に生誕150年を迎えます。この節目を記念し、昨年は広報にらさき2月号から12月号まで「ゆかりの場所をめぐる」と題した記事を連載したところ、多くの方から様々なご質問をいただきました。そこで今回は、さらに小林一三を知ってもらうために、以下の質問にお答えし、併せて令和5年に予定する生誕記念事業をご紹介します。

Q1 一三の父親は、なぜ、幼子二人を置いて出て行ったのか？
【回答】(推測) その理由は不明です。ただ、布屋では、妻を失った失意と、幼児二人を抱えて当惑する父親を見るに忍びなく、本家と中宿分家の両当主の妻が父親と同じ家から嫁いでいたこともあって、父親を説得し、とりあえず子どもは本家で預かることになったと考えます。経済力のある布屋は父親に、「お前はまだ若いから」と、再婚の道も促したことでしょう。

Q2 一三の父親は、その後、どうなったか？
【回答】(事実) 一三の父甚八が生家丹澤家に戻ったのは、一三が誕生した年の年末です。そして二年後、七里村(現甲州市塩山)の酒造業田邊家に再婚入りしました。その際、名前を堅一と変え、その後に村政や県政で活躍します。ただ、一三とは一度も会わないまま43歳で亡くなります。しかし政財界で活躍した長男七六(代議士)、次男宗英(後楽園社長等)、三男加多丸(東宝社長等)は、異母兄の一三と交流を深め生涯を共に歩みます。また、元山梨県知事田邊国男氏は七六の長男です。

Q3 大阪で勝負すると決意した一三が、七里岩台地上の母親の墓前から石仏と石燈を大阪に移したとあるが、それは、その後どうなったか？

【回答】(事実) 大阪池田市の皐月山麓の大広寺に小林家の墓地があります。そこから阪急池田駅が望めます。その墓地の脇に「宝友之塔」(写真)があります。宝塚歌劇団員が結婚などを理由に芸名を捨てる時、この場所に来て親しんだ芸名に別れを告げます。この塔と小林家の墓地の間に、故郷から移した石仏1体と石燈1基が置かれています。



Q4 小学校を卒業した一三は、甲府中学ではなく、なぜ、遠い八代村の私塾に行ったのか？
【回答】(推測) 明治5年の学制発布で、山梨県内に唯一公立甲府中学が開設されました。普通であれば一三も甲府中学に進学するところ、父親の実家の次男丹澤盛八郎が八代村(現笛吹市)に開設された私塾「成器舎」を卒業してその教師となり、盛八郎から、「成器舎」は先進的かつ近代的な学問を学べるという情報を得たことから、一三は同級生3人を誘って入学したようです。当然、寄宿生活でした。

Q5 どうして、布屋が最初に石油を使用したと分かったのか？
【回答】(事実) 旧鞆沢町の「小原屋」は現在もガソリンスタンドを経営しています。その小原屋の社長さんから直接お聞きした話です。「明治12年に初めて石油を仕入れたが、どこも使うところがなく、取引で懇意にしていた布屋さんが買ってくれました」ということです。小原屋は今でも布屋中宿分家に石油を納品しています。

Q6 本町一丁目の「にらさき文化村」に「小林一三翁生家跡」という石碑があるが、そこが一三の生家なのは？
【回答】(事実) 一三の本籍は2,402番地であることから、一三は下宿分家で生まれたことが判明しています。「にらさき文化村」(布屋本家跡)は2,153番地です。

Q7 布屋本家は、なぜ、宝塚のファミリーランドに移されたのか？
【回答】(事実) 東京で事業に失敗した布屋本家のI氏は、大阪の一三に援助を頼みます。そのため布屋本家の土地建物は阪急電鉄の所有となりました。一三没後の1968(昭和43)年に「宝塚ファミリーランド」への移築解体工事が計画され、着工は7月10日、8月15日に工事が完了しました。宝塚では9月中旬に基礎工事が終わり、10月から組立工事が始まりました。完成は翌昭和44年2月です。この時、早稲田大学が図面を起こしたので、内部の構造が明らかになっています。しかし残念ながら、平成7年1月の阪神・淡路大震災で倒壊し、その後「宝塚ファミリーランド」も閉園されました。

今後の生誕記念事業の予定

以下のような事業が予定されています。

- 山梨中央銀行葦崎支店エントランスでの展示会(2月1日(水)~14日(火))
- 市民交流センターニコリ内の「ふるさと偉人資料館」で企画展
- 児童・生徒向け副読本の制作
- 記念講演会 ● 生誕記念茶会(秋ごろ)
- 小林一三を知る学習散歩

詳細は決まり次第、
広報等でご案内します
ので、ぜひご参加
ください。

逸翁・耳庵研究所

むこうやま たてお
向山 建生

真心込めた 大輪で色とりどりの菊

11月7日（月）、穂坂小学校の5年生が総合的な学習の時間に、地域の荒木昭さんの指導のもと育てた菊を、市役所ロビーに飾りに来てくれました。石川碧彩さん、笠原優作さん、横森真之祐さんの3人は「育てるのは大変だったけれど、とても綺麗に咲いて良かった。」と感想を話してくれました。さし芽や土作り、水やりなどを続けながら真心こめて育てた菊はどれも立派で、来庁する方々を楽しませていました。



クラシック音楽を身近に！

11月11日（金）、ピアノ、ヴァイオリン、チェロの演奏家、「トリオ・ノート」によるアウトリーチコンサートが甘利小学校で開かれました。普段鑑賞する機会の少ない本格的なクラシック音楽の演奏に触れ、感受性豊かに育ててもらいたいという東京エレクトロン 荏崎文化ホールの企画です。演奏を聴いた5年生の宮川彩香さんは「3人それぞれの個性が演奏にも現れていたし、曲に気持ちを込めて弾いているのが伝わってきました。すごかったです。」と感想を話してくれました。

心温まる ご寄付をいただきました

11月17日（木）、有限会社エース・エイト様より、「経営する店舗の商品入れ替えの際、店内に置ききれなくなった品物をぜひ、多くの方に活用して欲しい。」と、文具や洗剤等、たくさんの生活雑貨をご寄付いただきました。年末年始や長期休暇に備え、必要としている家庭へ届けるなど、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



大村智博士の特別講演「私の歩んできた道」

11月25日（金）、荏崎市立中学校の生徒を対象に大村智博士の特別講演会を開催しました。荏崎で過ごした幼少期から学生時代の思い出や研究者となつてからの日々、また、開発したイベルメクチンの活用事例など、たくさんの写真を交えながらお話をいただきました。

これからの進路を考えていく生徒たちにとって、生きていくうえでのヒントを得る貴重な機会となりました。

サッカーのまち 出前授業を実施

荏崎市サッカー協会では、サッカーを通じた健康づくりや普及活動を行うため、市内小学校1・2年生を対象に、U-8サッカー出前授業を実施しています。ウォーミングアップで体を温めた後、パスやシュートの練習、そしてクラス対抗での試合を行いました。児童たちは楽しそうにボールを蹴り、ゴールが決まった時は歓声をあげ、皆で喜びを分かち合っていました。

※写真は荏崎小学校の出前授業の様子です。



●●●●●●●●●● **協定を締結しました!** ●●●●●●●●●●

健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定



11月21日(月)、全国健康保険協会山梨支部様と「健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定」を締結しました。今後は、相互に連携を図り、健診の受診促進や医療費削減に向けた啓発、健康増進イベントなど、市民の皆さんのウェルネス(健「幸」)の実現を目指し、健康づくりに関する各種事業を進めていきます。



山梨学院大学との包括的連携に関する協定



12月1日(木)、山梨学院大学と「包括的連携に関する協定」を締結しました。今後は、大学の専門的な知識や学生の豊かな発想力をお借りし、スポーツによる地域の活性化をはじめ、健康づくりや子育て、教育、国際交流に関することなど、さまざまな分野において連携を図り、各種施策を展開していきます。



市民記者
レポート
Vol.11



まちなか美術館

今年の10月で開館15周年を迎えた、**藤崎大村美術館**の所蔵作品が市内のお店22か所で展示されています。

この企画は、大村智館長の「芸術を身近に感じて欲しい」という想いからスタートしたそうで、買い物や食事を楽しみながら気軽に芸術作品に触れ合うことができます。多くの作品を楽しんでもらうため、2月と8月に展示作品を入れ替えているそうです。

まちなかに絵画があることで会話が生まれ、また、まちを巡ってみようというきっかけにもなります。参加しているお店には目印の看板(上写真)が設置してありますので、ぜひ、足を運んでみましょう!



[投稿記者] ひぐち あつひと 樋口 敦一さん

市民記者の投稿は、市ホームページからもご覧いただけます。また、今年度より動画部門も新設しています。投稿動画は、市公式YouTubeチャンネルでも公開していますので、ぜひご覧ください。



▲市公式ホームページ



▲市公式YouTubeチャンネル

食料支援事業にご協力ありがとうございました!



11月22日~11月29日の間、食料支援事業として、ご家庭にある食料品の寄付を募りました。88名、5地区・団体の皆さんより、白米やレトルト食品、お菓子、缶詰など多くの支援が集まりました。学校の冬休みにあわせ、子どもがいる家庭を中心に必要としている家庭へ届けさせていただけます。

12月1日(木)には、JA梨北女性部穂坂支部の皆さんが中心となって、部員から集めたお米を届けてくれました。



ニコリ主催
イベント
2021-11-21



おもちつき2023

新年をお祝いし、杵と臼を使い餅つきを行います。

■日時 1月7日(土)
14時スタート

■場所 ニコリ1階
共用スペース

■内容
餅つきパフォーマンス
餅つき体験会

●切り餅配布 など

詳しくはお問い合わせください。

親子であそびパン作り教室
(要申込)

もうすぐ節分！かわいい鬼のパンを作りましょう！

■日時 1月29日(日)
10時～11時30分

■受講料 1,200円

■定員 7組14名
※最少催行人数4組8名

■持ち物 エプロン、三角巾

■場所 ニコリ1階調理室

■講師 野菜パンの店
ド・ドウ 野田ひろみ氏

■申込み ニコリ総合受付で
参加費をお支払いください。

中央公民館
2011115



手芸講座「ミシンで簡単！可愛い便利な袋作り」

自分のミシンを使って、可愛くて丈夫な巾着袋や便利なパカパカポーチを作ってみませんか？どなたでもご参加いただけます。ミシンをお持ちでない方や託児希望の方はご相談ください。

■日時

1回目 《裏地付巾着袋》
2月22日(水)
2回目 《パカパカポーチ》
3月1日(水)

各回10時～12時

■場所 ニコリ1階工作室

■定員 各回8名

■材料費 各回500円

■持ち物 ミシン、待ち針、糸切ハサミ、チャコ、20cm定規、ひも通し

■講師 ミシン教室toir
○主宰 矢頭由佳氏

■その他

●ミシンをお持ちでない方はご相談ください。

●託児を希望される場合は予約が必要です。

■申込み 1月10日(火)から

大村記念
図書館
2214946



「あなたと本を縁結び」展示
「運氣アップ」展示

一年の始まりの一月、図書館の本で運氣をアップしてみませんか？健康運、恋愛運、金運など色々なジャンルの運氣向上につながる「ご縁」な本を紹介します！

■展示期間

1月4日(水)～29日(日)

「楽しむ図書館」本の予約・延長・電子図書館の使い方・マンツーマンで！

本を借りても返却日までに読み終わらなかつたことはありませんか？続けて読みたいとき、次の予約がなければ返却予定日までに一回延長ができます。電話でも手続できますが、インターネットなら図書館の開館時間を気にせず、いつでも延長が可能です。読みたい本の予約もできます。また、市内在住・在勤・在学の方は、葦崎市電子図書館もお使いになれます。

これらのインターネットを利用した図書館サービスの内容や操作方法について、マンツーマンでご説明します。

■日時

1月11日(水)・25日(水)
13時から45分程度

■場所 図書館内で開催します。普段お使いのスマートフォン、タブレット等の端末をご持参ください。

■申込み 各回2名まで(先着順)。12月17日(土)より図書館カウンターまたは電話にて受付中。開催の前日までにお申し込みください。

「おはなし会」

季節の絵本の読み聞かせを行います。おはなし会に参加された方におりがみと折り方の解説をプレゼントします。

■日時 1月14日(土)
14時から20分程度

■場所 読聞かせコーナー

■対象 マスクの着用が可能な2歳から小学校低学年の子ども

蔵書点検に伴う休館のお知らせ

■期間 1月17日(火)～22日(日)

※学習室1もご利用できませんのでご注意ください。

※休館中も市内在住・在勤・在学の方は葦崎市電子図書館がお使いになれます。

※期間中、図書と雑誌の返却はニコリ1階外の「本の返却口」または2階図書館入口にある「返却BOX」をご利用ください。なお、DVD・他館から借り受けている資料は休館終了後図書館窓口にご返却ください。※1月16日(月)・23日(月)は通常休館日です。

朗読のつどい

1月は市内3つの朗読ボランティアグループの出演です。

■日時 1月28日(土)
14時～15時

■場所 ニコリ3階
多目的ホール

■内容(作品名・朗読者)
「つばすて山」 小沢俊夫作
朗読 小沢俊夫氏

「ほら吹き茂平」 宇江佐真理作
朗読 清水一氏

「人体の言い分」 東海林さだお作
朗読 ひびきの会の皆さん

子育て支援
センター
237676



ぱぱとママの会
(要予約・参加無料)

「Hi Dad」というお父さんのためのプログラムを行います。お父さんについてみん

なで考えてみましょう。

■日時 1月15日(日)
10時30分～12時

■場所 2階にら★ちび
イベントスペース

■対象

0～3歳児とパパ8組

■講師 NPO法人子育て支援センターちびっこはうす理事長 内藤香織

にら★歩歩くらぶ

(要予約・参加無料)

みんなで、若宮八幡宮まで歩いて初詣に行きましょう♪

■日時 1月18日(水)

■集合 10時30分～11時30分
10時15分

■対象 ニコリ1階エスカレーター前
未就園児の親子8組

ファミサポひろば

(要予約・参加無料)

ファミサポの会員さんが手作りのあそびのひろばを開催！交流しながら一緒に遊みましょう。入会や利用相談もできます。

■日時 2月5日(日)

①10時～ ②13時～

■場所 3階にら★ちび

■対象 ファミリーサポートに興味のある0歳～小学校6年生までの親子各回40名

★新型コロナウイルス感染症の状況により、記載の内容が中止・変更となる場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

知っ得！食育ひろば 食改推の簡単レシピ

毎月19日は「食育の日」

「塩レモン焼きそば」



ポイント

レモンの酸味を活かして、減塩にもつながるレシピです。

【材料 (4人分)】

- ・豚小間切れ……………320g^ア
- ・塩・こしょう……………少々
- ・キャベツ……………300g^ア
- ・長ネギ……………1本
- ・ピーマン……………4個
- ・蒸し麺……………4玉
- ・油……………大さじ2
- ①酒……………大さじ4
- ①鶏がらスープ(顆粒)…小さじ2
- ①塩……………小さじ2/3
- ①水……………大さじ4
- ①レモン汁……………大さじ4
- ・ごま油……………大さじ1
- ・レモン……………1個

「作り方」

- ①豚小間切れに、塩・こしょうで下味をつける。キャベツは一口大、長ネギは斜め薄切り、ピーマンは細切りにしておく。
- ②フライパンに油を熱し、豚肉を入れて炒める。色が変わってきたら残りの野菜を入れて、さっと炒め、一度取り出す。
- ③空いたフライパンに、ごま油を加え、蒸し麺を入れて軽くほぐして両面を焼く。
- ④ところどころ焼き色がついたら、取り出した野菜と①を入れて炒め合わせ、器に盛りカッとしたレモンを添える。

【栄養量 (1人分)】

エネルギー 688kcal
食塩相当量 2.7g^ラ

■問い合わせ

健康づくり課健康増進担当
(保健福祉センター内)
☎23・4310

荊崎高校定時制の生徒にも紹介！

「全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト」の一環として、荊崎市食生活改善推進委員会の皆さんが荊崎高校定時制を訪問し、1・2年生を対象に毎日の食事の大切さを伝え、今回の「塩レモン焼きそば」の調理実習を行いました。



ポスティングで歩いて 街も、人も、元気にする



私たちは、「いきいき健康プランにらさき」に協力します。
まかせて荊崎
0120-881-986
荊崎市若宮1-2-54 1F-C 荊崎駅徒歩2分//ニコリ隣り
まかせてグループ 朝パーバー・シャワーズは、第1期 やまなし SDGs 推進企業に登録されました。

相続登記はお済みですか？

商業登記をはじめ、不動産登記、裁判業務をしている司法書士/行政書士事務所です。

詳しくはホームページか、下記へお問い合わせください。

司法書士/行政書士 甲府昭和合同事務所
中巨摩郡昭和町清水新居 1573 ウイングビル 203号

司法書士：天利 昭夫
行政書士：中澤 泰
☎055-242-6177



(有料広告)

お知らせ

都市計画公園 葦崎中央公園の
都市計画決定の広告縦覧

都市計画法第20条第1項、第2項の規定に基づき、都市計画公園 葦崎中央公園の都市計画決定を次のとおり縦覧します。

■縦覧場所

●市ホームページ

●建設課窓口（市役所2階）

■縦覧期間

1月17日（火）まで

※窓口での縦覧は土・日曜、祝日を除く

8時30分～17時15分

■問い合わせ

建設課 計画管理担当

（内線251）

製造業への就職者の奨学金返済を補助します

山梨県では、県内の機械電子産業の企業に就職する方に対し、日本学生支援機構第一種および第二種奨学金の返済分を補助します。

■補助金額

●日本学生支援機構（第一種・第二種）奨学金被貸与額の卒業前2年分（既卒者は卒業前2年分の返還残額）

●大学、大学院などの理学部・工学部（これらに準ずる学部などを含む）に在学する学生

●大学、大学院などの理学部・工学部（これらに準ずる学部などを含む）を卒業して3年以内の方のうち、山梨県外の企業に就職している方または山梨県内の企業を会社都合で離職した方

※令和4年度・5年度卒業予定者および既卒者ともに定員があります。詳しくは、お問い合わせください。

■申込期限

2月28日（火）

■申込み・問い合わせ

山梨県産業人材育成課

☎055・223・1567

■対象者

●大学、大学院などの理学部・工学部（これらに準ずる学部などを含む）に在学する学生

●大学、大学院などの理学部・工学部（これらに準ずる学部などを含む）を卒業して3年以内の方のうち、山梨県外の企業に就職している方または山梨県内の企業を会社都合で離職した方

※令和4年度・5年度卒業予定者および既卒者ともに定員があります。詳しくは、お問い合わせください。

■申込期限

2月28日（火）

■申込み・問い合わせ

山梨県産業人材育成課

☎055・223・1567

「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さん1人につき350万円以内を、固定金利（年1・95%（令和4年11月1日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは、「国の教育ロー

ン」で検索していただくか、左記のコールセンターへお問い合わせください。

【教育ローンコールセンター】

☎0570・008656

（ナビダイヤル）または

☎(03) 5321・8656

「1月15日（日）～21日（土）は防災とボランティア週間」

毎年1月17日は「防災とボランティアの日」です。私たちが一人ひとりが、災害時のボランティア活動や自主的な防災活動への理解と認識を深め、自ら行動し、お互いが助け合う安全・安心な地域づくりを心がけましょう。

■問い合わせ

甲斐警察署 警備課

☎20・0110

相談

1月24日は法律扶助の日

無料法律相談会

どなたでも無料で相談できますので、この機会にご相談ください。

■日時

1月28日（土）

13時15分～16時30分

■場所

山梨県弁護士会館

甲府市中央一丁目8・7

■担当者

弁護士6名
司法書士3名

■相談内容

土地・建物の賃

葦崎交番からのお便り

狩猟期間における事故防止

2月15日までの狩猟期が解禁となっています（イノシシおよびニホンジカは3月15日まで）。猟師の皆さんは、狩猟にともなう事故や猟銃・銃弾等の紛失を防止するとともに、安全対策を心掛けてください。

市民の皆さんも、周囲に注意を呼び掛けるなど、事故防止にご協力をお願いします。



【思いやりの一言】

新年あけましておめでとうございます。

冬は、道路や横断歩道、橋などが凍結し、交通事故や転倒事故が発生しやすく、また、お風呂場や脱衣場など室内の寒暖差によるヒートショックも起こりやすい季節です。

高齢者はもちろん、家族や周囲の方も、冬の事故を防止する心掛けと対策をお願いします。

令和5年も葦崎交番をよろしく申し上げます。

■問い合わせ 葦崎交番 ☎20-0110（内線580）

貸借、交通事故、損害賠償、サラ金等消費者問題など

■相談方法 面談のみ

※事前予約が必要です。平日の9時30分から17時までの間に電話で受け付けます。

■その他

●相談時間は30分程度です。
●相談室に入れる人数は最大2名までです。

■申込み・問い合わせ

山梨県弁護士会
055・235・7202

参加者募集

ゆくづるにらさき

アクアズンバ参加者募集!

水の力で腰や膝に負担をかけるに体力づくりができません。有酸素運動で脂肪を燃焼しやすいので、無理せずダイエット効果が得られます。楽しく健康的に過ごしましょう。お待ちしております!

■日時 毎週火曜日

19時15分～20時

■費用 1回500円

(入館料別)

※券売機でご購入ください。

■持ち物 水着、スィムキャップ、飲み物

■定員 20名程度

■問い合わせ

ゆくづるにらさき

020・2222



土木遺産講演会(無料・要申込)

「暴れ川! 御勅使川の治水と扇状地利水の歩み」国指定史跡堤防遺跡調査の最前線

最新の発掘調査成果などを紹介しながら、その歴史を紐解きます。

■日時 1月18日(水)

14時～16時

■場所 南アルプス市桃源文

化会館 桃源ホール

■定員 200名(先着順)

■申込み

下記フォーム

より▼▼▼▼▼

■申込期限 1月11日(水)

■問い合わせ

山梨県土整備部県土整備

総務課景観づくり推進室

055・233・1325



●市の人口 12月1日現在	(前月比)
男 14,257人 (うち外国人281人)	12人減
女 14,152人 (うち外国人281人)	10人減
計 28,409人 (うち外国人562人)	22人減
世帯数 12,813世帯	6世帯減

●国民健康保険より

12月に韮崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、150,338,310円(前年同月比0.51%減)で、1人あたりの保険者負担額は、24,331円(前年同月比3.29%増)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

甲府税務署からのお知らせ

●令和4年分の申告と納税の期限

税目	期限
所得税および復興特別所得税、贈与税	令和5年3月15日(水)
個人事業者の消費税および地方消費税	令和5年3月31日(金)

韮崎市役所で実施する所得税の相談会については、広報2月号であらためてお知らせします。

●税理士による無料申告相談会～申告書を作成して提出できます～

▼小規模納税者、年金受給者などのための申告相談

期間	会場	時間
1月31日(火)	甲府市北公民館 3階大ホール	10時～12時 / 13時～16時
2月1日(水)～2月3日(金)	イオンモール甲府昭和 3階イオンホール	10時30分～12時30分 /13時30分～16時30分
2月8日(水)	甲府市総合市民会館 3階大会議室	10時～12時 / 13時～16時

▼年金受給者および給与所得者などのための申告相談

期間	会場	時間
2月9日(木)・10日(金)	甲府市総合市民会館 3階大会議室	10時～12時 / 13時～16時

●土地、建物および株式などの譲渡がある方はご相談できません。

●混雑回避のため、オンラインによる事前申込を1月6日(金)から受け付けます。

※事前申込についてのお問い合わせは、【☎050-3196-3904】

(受付時間：平日10時～16時 ※12時～13時を除く。)までお願いします。

●当日入場整理券の配付を行います。なくなり次第、受付を終了します。

●申告に必要な書類、筆記用具、マイナンバーカードに係る本人確認書類の写しを持参してください。

●マスクの着用や手指の消毒、検温など、感染防止対策にご協力をお願いします。



事前申込サイト

■問い合わせ 甲府税務署 ☎055-254-6105 (自動音声でのご案内となります)

韮崎市スポーツコミッション初開催!

エンジョイ3時間耐久

トレイルランニングリレー大会 in サンライズヒル穂坂

1月29日(日) 9時15分~14時 穂坂自然公園

家族や仲間同士が交流を楽しみながらリレー形式で、プロトレイルランナー山本健一氏監修特設コース(1.5km)の周回数を競うスタイルのトレランリレー大会を開催します。

■参加要領等

- 募集人数 小学生以上で構成する1チーム2~8名
*小・中学生を含むチームには、保護者の参加が必須
- 参加料 大人:4,000円/大学生以下:2,000円
- 定員 200名(定員に達し次第、締め切り) *最大30チーム

■その他

- 参加申込のほか、イベントの詳細は、市ホームページ等をご覧ください。
★ヤマケンのSNSでも随時、情報を更新します!
- 荒天や新型コロナウイルス感染症等の状況により中止・変更する場合があります。

■問い合わせ スポーツコミッション事務局 教育課 スポーツ振興担当(市営体育館内) ☎22-8062



▲申込フォーム

韮崎市 消防団出初式

1月8日(日) 9時25分~(市役所からのパレードは9時~)

韮崎市営総合運動場グラウンド

- 団旗隊・消防ポンプ自動車入場(9時15分~)
- 開式(9時25分~)
- 表彰状授与(9時45分~)
- ポンプ操法(10時30分~)

今回は山梨県消防団員操法大会で山梨県消防協会峡北支部の代表として出場した、円野分団による放水を伴った、ポンプ車操法をご披露しますので、会場にお越しください。

*会場にお越しの際は、マスクの着用や間隔をあけるなど、感染症対策にご協力をお願いします。

*時間は予定です。当日の様子により前後する場合があります。*北巨摩合同庁舎駐車場をご利用ください。

*新型コロナウイルス感染症等の状況により内容を中止・変更する場合があります。

■問い合わせ 総務課 危機管理担当(内線339・399)

ふるさと納税返礼品PR動画を制作

ふるさと納税PR動画「美味しいお米を食べよう!」を制作しました。
韮崎市で収穫したお米をPRしています。
市外に住むご家族やお友達に、ぜひ、ご紹介をお願いします。



主演: 武田の里サッカーのまちにらさき親善大使 春風亭 弁橋 さん
編集: 山梨密着 You Tube あさひまる さん
協力: 梨北農業協同組合、中谷農地管理組合



◀動画は
コチラ
から

